

回復期リハビリテーション病棟入院料に係る掲示事項

Ⅰ．退院患者数（2024年10月～2025年3月）241名

退棟患者の回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳	患者数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症、義肢装着訓練を要する状態	28名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折の発症、二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	95名
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	31名
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	6名
股関節又は膝関節の置換術後の状態	81名
急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	0名

Ⅱ．実績指数（2024年10月～2025年3月） 各年度4月、7月、10月、1月に算出

前月までの6か月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した回復期	241名
上記のうち、実績指数の計算対象とした患者数	181名
①上記の患者の退棟時のFIM得点（運動項目）から入棟時のFIM得点（運動項目）を控除したものの総和	3,090
②上記の各患者の入棟から退棟までの日数を、当該患者の入棟時の状態に応じた回復期リハビリテーション病棟入院料の算定日上限で除したものの総和	72.70日
実績指数（①／②） 基準値：35	42.5